

情報労連ベーシックコース研修

平成 24 年 11 月 9 日～10 日

新執行部含む 8 名（風邪で 1 名欠席）で参加し、他業種フィールドユニオンの方々との交流も含め情報労連からご連絡をいただき、ホテルの研修施設に一泊で研修受講してきました。

主に大きく分けて四つの講義を受けてまいりました。



- 1、労働組合の構成について～連合、産別、単組の構成～
- 2、労使協議の充実・強化に向けて～より良い職場環境を創るため～
- 3、労働組合の年間行動計画と仲間づくり
- 4、社会への働きかけ～具体的取り組み「社会的責任」など



2 日間、1 日 7 時間ほど受けた講義はとても充実した内容であり 2 日間では足りないほど楽しい時間でした。『良かった』と思った内容は沢山ありますが、組合員の皆様にも関係

ある内容を一部紹介します。

[福利厚生について]

・情報労連の共済制度・労働金庫の活用・情報労連 NTT 労組弁護団の活用・あいねつと倶楽部

[情報労連の共済制度]

・電通共済生協・労連共済・きらら保険・ほほえみ共済・その他

[労働金庫の活用]

・各種ローンについて・貯蓄について・手数料控除について・多重債務相談について

[情報労連 NTT 労組弁護団]

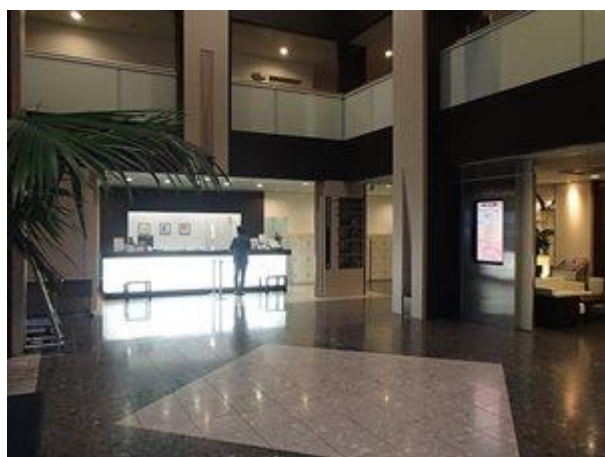
・全国 47 都道府県に 61 人の顧問弁護団～いつでも、何回でも無料で相談

[あいねつと倶楽部について]

・健康なんでも相談・無料労働相談・各種提携店のご紹介等々あります。

運営に関わる基本講座、労働組合としての社会的役割

厚生労働省の資料も含めた講義、グループワークを重ね、とても充実したものになり、参加者はスキルアップしたことでしょう。



労働法セミナーや講習、研修に参加し教育を通じ、正しい知識を身に付けることで、様々な問題点を分析、洗い出しができるような目を養い、適切な判断をする必要がある為です。

それに加え他業種、他業界社員との交流、

これも警備会社に働く労働者の声を世の中に反映させるため、大切なことであり、必要不可欠なものです。

この経験をもとに労組運営にフィードバックさせていかなければなりません。

我々執行部は組合員の信託に応える義務がありますので、このような研修を活用し、これからも進んで参加し、知識の向上に努めていきます。

photo4.jpg

組合員の方々も参加できる研修など、交流の場もたくさんあるので執行部の方にその意思を伝えてください。

よろしく申し上げます。

CSP セントラル警備保障労働組合

